

日本の歯科医療は、保険制度や歯科医師の増加に伴い治療中心というスタイルが根強く低迷しているのが現状です。そのような歯科診療所が圧倒的に多い中、オーラルフィジシャンセミナーに参加したクリニックへ新卒で就職できた事、また日吉歯科診療所の存在を歯科衛生士になってすぐに知れた事に幸運を感じています。

専門学校時代に、歯の治療は雑になればなるほど劣化が早く、歯の寿命が短くなるという事は教わった事はありませんでした。正しい方法で予防していれば虫歯になったり歯が抜けることは生涯縁の無い話だという、予防の大切さは就職してから知ったのです。

日吉歯科診療所のスタッフ1人1人がプロとしての誇りを持ち、同じ意識を共有していることが、ひしひしと伝わってきました。それは36年間ブレる事なく、「治療」から「予防」への転換に取り組む熊谷先生の熱い思いに共鳴しているからではないかと思います。さらにそれはメンテナンスに来院されている患者へその家族へ、企業や全国の歯科医院へ広く浸透してきている事が、この本でとても印象的でした。

患者によく説明し、それを理解してもらおう。簡単そうで、難しい事だと思います。そのために、よく勉強し技術を磨く事が、ライセンスをもつ歯科衛生士としてのあるべき姿だと改めて強く思いました。

予防医療を担う歯科衛生士の1人として、1本でも多くの歯を守る為に患者の口腔の健康を責任を持ってサポートし、予防の重要性を伝えていきたいと思えます。